

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金） 事後評価書

計画の名称 10 安全・安心を守るみちづくり（通学路の交通安全対策）
計画の期間 平成26年度～平成30年度（5年間）
交付対象 神戸市

計画の目標 「みちづくり計画」に基づき、誰もがいつでも安全・安心・快適に通行できる通学路の整備を進める。

計画の成果目標（定量的指標）

①通学路の交通安全対策を進めることで、「みちづくり計画」に基づき、誰もがいつでも安全・安心・快適に通行できる通学路の整備を進める対策が必要とされた箇所のうち、75%の整備を完了させる。

定量的指標の定義及び算定式
①通学路の要対策箇所のうち、対策済率を指標とする
① 目標達成値 / H30計画目標値
全体事業費 合計(百万円) (A+B+C) 13,683 A 13,633 B 0 C 50 効果促進事業費の割合 C / (A+B+C) 0.36%

事後評価（中間評価）
事後評価の実施体制 令和2年度 神戸市建設事業外部評価委員会
事後評価の実施時期 令和2年11月
公表の方法 神戸市ホームページ掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

A 道路事業
Table with columns: 番号, 事業種別, 地域, 交付対象, 直接間接, 事業者, 道路種別, 省路工種, 要素となる事業名(事業箇所), 事業内容(延長・面積等), 市町村名, 事業実施期間(年度) H26-H30, 全体事業費(百万円), 対策済率. Rows 10-A1-1 to 10-A1-59.

10-A1-60	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	都道府県道	改築	(主) 神戸明石宝塚線ほか3線 (星和台地区)	交差点改良ほか	神戸市	17	100%
10-A1-61	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 2 > 名谷塚線ほか2線 (名谷地区)	歩道改良ほか	神戸市	220	55%
10-A1-62	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	都道府県道	改築	(主) 神戸明石線ほか2線 (西元町駅周辺)	交差点改良ほか	神戸市	10	100%
10-A1-63	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 他 > 青木幹線ほか4線 (深江、甲南山手地)	交差点改良ほか	神戸市	60	0%
10-A1-64	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 2 > 神若線ほか3線 (春日野道駅周辺)	交差点改良ほか	神戸市	40	100%
10-A1-65	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	都道府県道	改築	(主) 神戸明石線ほか5線 (板宿地区)	交差点改良ほか	神戸市	20	100%
10-A1-66	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 2 > 泉台幹線ほか2線 (泉台地区)	交差点改良ほか	神戸市	15	0%
10-A1-67	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 他 > 西灘浜手13号線ほか1線	歩道改良 250m	神戸市	60	100%
10-A1-68	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 他 > 葺合北125号線	歩道改良 260m	神戸市	26	100%
10-A1-69	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 2 > 東垂水106号線	歩道改良 360m	神戸市	56	100%
10-A1-70	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 他 > 板宿大手方面第163号線	歩道改良 160m	神戸市	20	100%
10-A1-71	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	都道府県道	改築	(一) 岩間魚住線	歩道設置 40m	神戸市	20	0%
10-A1-72	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 1 > 塩屋丸山線	歩道設置 80m	神戸市	14	100%
10-A1-73	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 1 > 高倉川線ほか1線 (北須磨団地入口)	交差点改良	神戸市	6	100%
10-A1-74	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 1 > 玉津島羽線ほか1線 (東玉津橋西詰)	交差点改良	神戸市	20	0%
10-A1-75	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	都道府県道	改築	(一) 東灘停車場線 (東灘停車場周辺)	交差点改良ほか	神戸市	20	100%
10-A1-76	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 2 > 西神5号線ほか8線 (西神5号線周辺)	交差点改良ほか	神戸市	54	100%
10-A1-77	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	都道府県道	改築	(一) 大久保稲見加古川線ほか8線 (大久保)	交差点改良ほか	神戸市	60	22%
10-A1-78	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 1 > 神戸二見線 (印路)	歩道設置 400m	神戸市	150	100%
10-A1-79	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 2 > 舞子60号線 (舞子坂)	歩道改良 100m	神戸市	11	100%
10-A1-80	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	都道府県道	改築	(主) 神戸三木線	歩道設置 130m	神戸市	35	100%
10-A1-81	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	都道府県道	改築	(一) 長坂垂水線	歩道設置 200m	神戸市	63	100%
10-A1-82	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 1 > 舞子多聞線 (大門)	交差点改良 100m	神戸市	30	100%
10-A1-83	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	都道府県道	改築	(主) 新神戸停車場線	道路改良 2,100m	神戸市	1,000	56%
10-A1-84	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 他 > 板宿大手方面第80号線	歩道設置 140m	神戸市	15	100%
10-A1-85	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 2 > 浜中線	歩道設置 30m	神戸市	4	100%
10-A1-86	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 1 > 鳴尾御影線ほか1線	交差点改良	神戸市	15	100%
10-A1-87	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 他 > 東白川台1号線ほか3線	交差点改良ほか	神戸市	75	20%
10-A1-88	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 1 > 本山村合併169号線	歩道改良 210m	神戸市	72	0%
10-A1-89	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	都道府県道	改築	(主) 三木三田線 (下小名田)	道路改良 (590m)	神戸市	20	100%
10-A1-90	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 1 > 落合線ほか1線	交差点改良	神戸市	4	100%
10-A1-91	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 1 > 稲葉3号線	歩道改良 220m	神戸市	25	100%
10-A1-92	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 1 > 本山村合併262号線	歩道改良 110m	神戸市	20	100%
10-A1-93	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	都道府県道	改築	(主) 西脇三田線	歩道設置 60m	神戸市	40	0%
10-A1-94	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 2 > 住吉村合併14号線	道路改良	神戸市	40	100%
10-A1-95	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 1 > 舞子山手線	歩道改良 1,000m	神戸市	423	0%
10-A1-96	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 2 > 若菜神戸駅線	歩道改良 1地区	神戸市	15	100%
10-A1-97	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	< 1 > 商大線ほか10線	交差点改良ほか	神戸市	104	8%
10-A1-98	街路	一般	神戸市	直接	神戸市	S街路	改築	山手幹線ほか3線	現道拡幅 L=3.1Km	神戸市	343	100%
10-A1-99	街路	一般	神戸市	直接	神戸市	S街路	改築	弓場線ほか1線	バイパス L=0.8Km	神戸市	24	0%
10-A1-100	街路	一般	神戸市	直接	神戸市	S街路	改築	神戸三田線 (大池)	現道拡幅 L=1.4Km	神戸市	447	100%
10-A1-101	街路	一般	神戸市	直接	神戸市	S街路	改築	垂水妙法寺線 (神昌寺)	現道拡幅 L=2.1Km	神戸市	1,468	100%
10-A1-102	街路	一般	神戸市	直接	神戸市	S街路	改築	横尾妙法寺線 (妙法寺)	現道拡幅 L=1.0Km	神戸市	143	0%
10-A1-103	街路	一般	神戸市	直接	神戸市	S街路	改築	須磨多聞線 (西須磨)	バイパス L=0.5Km	神戸市	313	100%
10-A1-104	街路	一般	神戸市	直接	神戸市	S街路	改築	星陵台舞子坂線	現道拡幅 L=1.6Km	神戸市	336	100%
10-A1-105	街路	一般	神戸市	直接	神戸市	S街路	改築	明石木見線	バイパス L=1.2Km	神戸市	1,007	0%
10-A1-106	街路	一般	神戸市	直接	神戸市	S街路	改築	神戸三田線 (大池駅前地区) ほか2線	現道拡幅 L=0.3Km	神戸市	220	100%
10-A1-107	街路	一般	神戸市	直接	神戸市	S街路	改築	神戸三田線 (日下部)	現道拡幅 L=0.2Km	神戸市	31	0%
10-A1-108	街路	一般	神戸市	直接	神戸市	S街路	改築	塩屋多井塚線 (大谷北)	現道拡幅 L=0.3Km	神戸市	9	0%
小計 (道路事業)											13,633	77%

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全事業費 (百万円)
											H26	H27	H28	H29	H30	
小計 (港湾事業)												0				
合計												0				

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全事業費 (百万円)	効果率
											H26	H27	H28	H29	H30		
10-C1-1	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	改築	道の駅淡河	道の駅改築	神戸市						50	100%	
合計												50	100%				

番号 一体的に実施することにより期待される効果
 10-C1-1 県道三木三田線の交通安全事業 (10-A1-1) とあわせて道の駅の機能拡充を行うことで、事故の軽減と地域活性化を図る。

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

1 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 道路改良・現道拡幅等により、事故が起りにくく、誰もが快適に通行できる道路になった。 歩道設置等により、物理的に歩車分離することで、歩行者対自動車の接触事故の危険性を低減できた。
II 定量的指標の達成状況	指標①	最終目標値 75% 目標値と実績値に差が出た要因 ・国費の内利率が厳しいことや、関係者との調整による事業の長期化などの影響により、未完了の事業が残っている。 ・部分的に完了している事業についてその整備状況を加算した場合、実績値は77%となる。
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 現道拡幅・バイパス整備・無電柱化等により歩行空間が広がることも、災害時の緊急車両等の経路確保・走行性向上にもつながった。 歩道設置等に合わせ右折レーンやバスベ이의設置などを行うことにより、車両の安全性向上や渋滞解消につながった。 自転車走行空間の整備により、物理的に歩行者対自転車の事故危険性を低減するとともに、自転車利用のルールの周知徹底やマナー向上につながった。

3. 特記事項 (今後の方針等)

--

社会資本総合整備計画

(防災・安全交付金)

安全・安心を守るみちづくり（通学路の交通安全対策）

神戸市建設事業外部評価委員会説明資料

担当：建設局道路工務課

1

目次

1. はじめに
2. 整備計画の概要
3. 事業の実施
4. 整備計画の評価
5. 今後の取り組み
6. おわりに

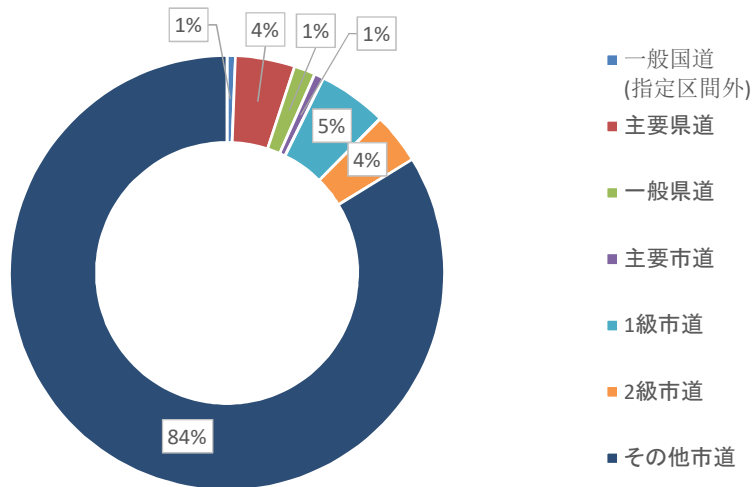
2

1. はじめに

○道路延長の内訳

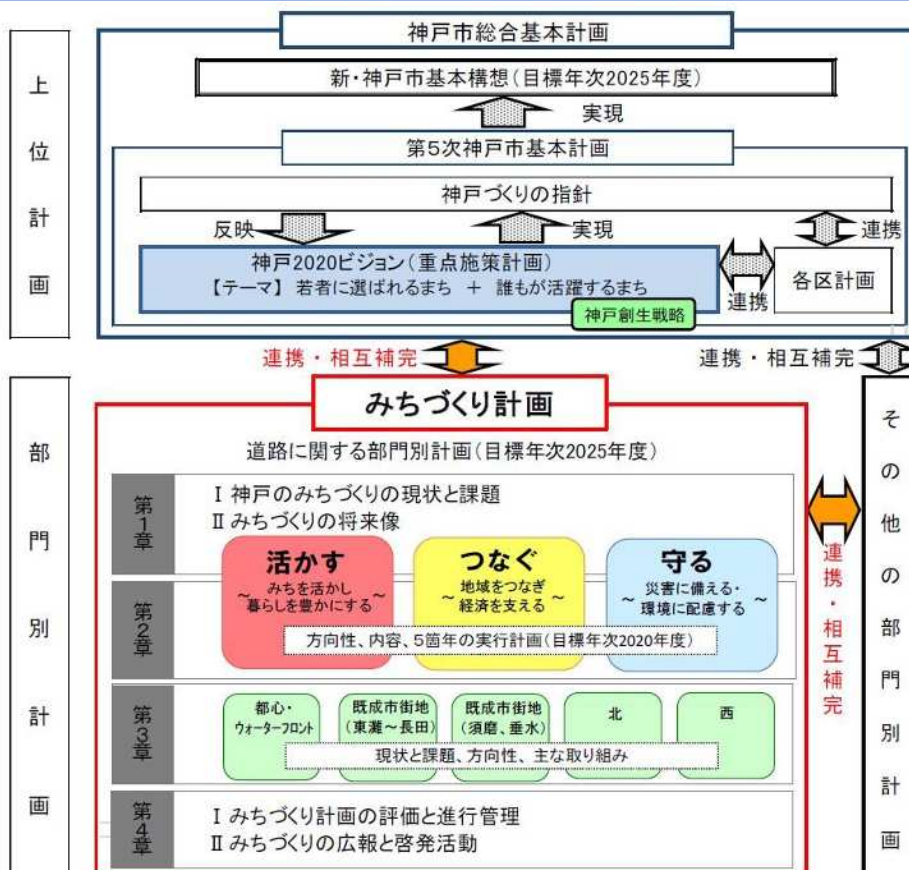
	管理延長(m)
一般国道 (指定区間外)	37,541
主要県道	264,391
一般県道	94,543
主要市道	42,204
1級市道	308,714
2級市道	228,065
その他市道	5,027,923
合計	6,003,382

神戸市管理道路の種別内訳(R2.4.1現在)



神戸市の道路の管理延長は約6,000kmにのぼり、既成市街地から郊外までそれぞれの現場条件、交通需要に応じた課題があります

1. はじめに



1. はじめに

・「みちづくり計画」を平成23年3月に策定、平成28年3月に改定し、2025年までの15年間を計画期間としてみちづくりの取り組みの3本柱や目指すべき将来像を示しています。

◆ 活かす

みちが子育て世代をはじめとするあらゆる世代にとって円滑で快適な移動空間であるとともに人々が憩いにぎわう魅力的な空間となるよう「みちを活かし暮らしを豊かにする」

◆ つなぐ

ひと、モノの流れを創出し、神戸・関西の経済活動の安定と発展に寄与できるよう「地域をつなぎ経済を支える」

◆ 守る

阪神・淡路大震災の経験や教訓を踏まえ「災害に備える・環境に配慮する」

通学路の交通安全対策として、「活かす」に関連する取り組みを主に推進しています。⁵

2. 整備計画の概要

○ 計画名称

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）
安全・安心を守るみちづくり（通学路の交通安全対策）

○ 計画期間

平成26年度～平成30年度（5年間）

○ 交付対象

神戸市

○ 計画の目標

「みちづくり計画」に基づき、誰もがいつでも安全・安心・快適に通行できる通学路の整備を進める。

2. 整備計画の概要

○成果目標

通学路の交通安全対策を進めることで、「みちづくり計画」に基づき、誰もがいつでも安全・安心・快適に通行できる通学路の整備を進める。

【定量的指標】：通学路の要対策箇所のうち、対策済率を指標とする。
対策済箇所／要対策箇所

年度	定量的指標の現況値および目標値		
	当初現況値	中間目標値	最終目標値
	(H26当初)	(H28)	(H30)
対策済箇所 /要対策箇所	0% 0/109	50% 55/109	75% 82/109

事業の種類	件数
道路・交差点改良、現道拡幅 など	58
歩道設置、歩道改良	39
無電柱化	5
その他(自転車走行空間、道の駅)	7

※道の駅:道路利用者の休憩施設を整備することで安全運転の向上に寄与する

7

3. 事業の実施

Plan

対策の検討

- 「神戸市通学路交通安全推進会議・各区会議」にて点検結果の共有及び、対策内容・時期・方法等を確認



<神戸市通学路交通安全推進会議>



<各区会議>

Do

Do



対策前



対策後

主な実施内容：道路改良、歩道設置、無電柱化など

Action

対策の改善・充実

- 聴取した意見・評価を踏まえたうえで合同点検等を実施し、次の要対策箇所における対策内容の改善・充実を図る。



<交通安全総点検>



対策効果の把握

Check

- 事業内容等を記載した広報リーフレットの配布や、自治懇・婦人懇での事業説明により意見を聴取
- 小学校長（PTA等）への意見照会

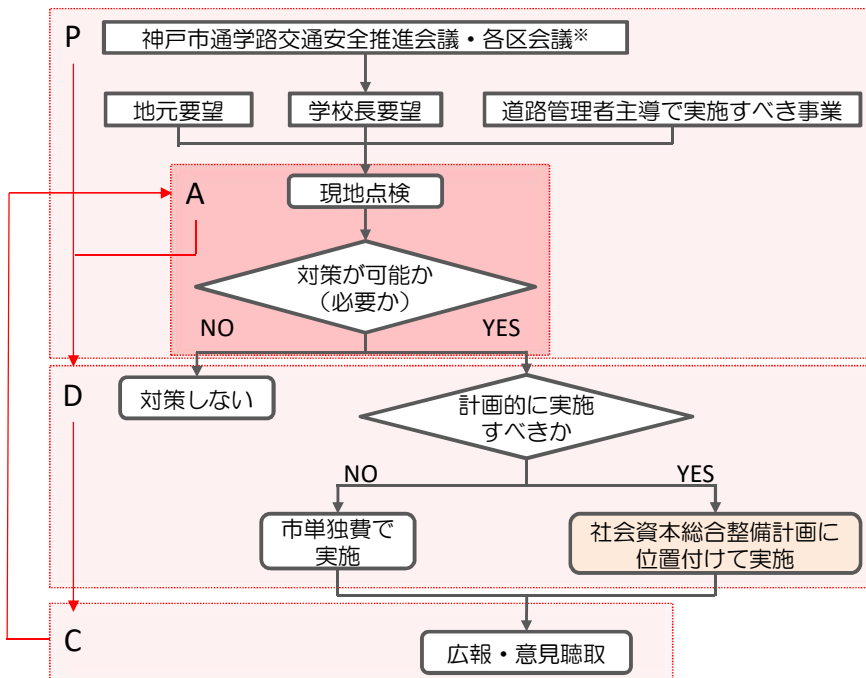


<広報リーフレット>

8

3. 事業の実施

要対策箇所の抽出フロー



要望箇所等について、
通学路の安全性確保の観点で現地点検等を実施し、
事業必要性及び実施可能性の検討を行う。

緊急性や事業規模等から、
計画的に実施すべきと判断された事業は
社会資本総合整備計画に位置付ける。

※神戸市通学路交通安全推進会議・各区会議とは
平成24年度に亀岡市で児童が死傷する交通事故が発生したことを受けて、
関係機関の連携を図り、継続して通学路の安全を確保することを目的に発足した会議

3. 事業の実施

○道路改良、現道拡幅



対策前



対策後

舞子台第11号線 10-A1-15



対策前



対策後

神戸三田線(大池) 10-A1-100

3. 事業の実施

○歩道設置、歩道改良



対策前



対策後

神戸二見線(印路) 10-A1-78



対策前



対策後

西灘浜手13号線 10-A1-67

11

3. 事業の実施

○無電柱化



対策前



対策後

※今後、電柱が撤去された際のイメージ画像
(電線共同溝整備は写真撮影時に完了している)

八幡線(友田町) 10-A1-13

12

3. 事業の実施

○自転車走行空間整備 ※自転車走行空間の整備形態については兵庫県警察と協議のうえ、決定している。



西出高松前池線 10-A1-21



※既存の路側帯を活用している
「自転車専用通行帯(自転車レーン)」



灘三田線 10-A1-22



※路肩に幅員が確保できないため広い歩道を活用している
「普通自転車の通行指定部分」

4. 整備計画の評価

※別紙事後評価書参照

○評価結果

定量的指標の目標値および実施結果			
	H26当初	H28	H30
目標値	0%	50%	75%
対策済箇所/要対策箇所	0/109	55/109	82/109
実績値	0%	45%	72%
対策済箇所/要対策箇所	0/109	49/109	78/109

- 道路改良・現道拡幅等により、事故が起こりにくく、誰もが快適に通行できる道路になった。
- 歩道設置等により、物理的に歩車分離することで、歩行者対自動車の接触事故の危険性を低減できた。
- 対象箇所の中でも特に重要度の高い40箇所については約96%の対策が完了した。

※重要度の高い箇所：歩行者・自動車交通量が多い路線のうち「歩道が無い(狭い)」「線形不良」などにより歩行者事故の危険性の高い箇所

(参考)

	道路・交差点改良 現道拡幅など	歩道設置 歩道改良	無電柱化	その他 (自転車・道の駅)	合計
要対策箇所	58	39	5	7	109
対策済箇所	39	32	3	4	78

4. 整備計画の評価

○評価結果

実績値が72%に留まった要因

- ・ 当初想定していた全体事業費に対する計画期間内に実際に措置された予算は約67%であった
- ・ 用地交渉の難航や公安委員会等の関係機関との調整により遅れが生じた事業があった
- ・ 5箇年以上の期間を要する長期的な事業も含まれている

※部分的に完了している事業についてその整備状況を加算した場合、実績値は77%となる

例：総延長100mの事業のうち50mの整備が完了している場合は対策済箇所0.5か所を加算

【改善策】

- ・ 限られた市の予算の中でより多くの事業を進められるよう、国の交付金や補助制度などを積極的に取り入れる。（R2年度から無電柱化推進事業費補助、道路メンテナンス事業費補助、土砂災害対策道路事業補助などを新たに活用している）
- ・ 事業費抑制に向けて、さらなるコスト縮減に努める。

(参考)

全体事業費 (計画) (百万円)	全体事業費(実施) (百万円)			比率 (%)
	合計	交付金	市単独費など	
13,683	9,168	7,067	2,101	67

15

4. 整備計画の評価

○その他の事業効果の発現状況

- ・ 現道拡幅・バイパス整備・無電柱化等により歩行空間が広がるだけでなく、災害時の緊急車両等の経路確保・走行性向上にもつながった。

整備前



整備後



十分な路側帯を確保することで、緊急車両通行時の一般車両退避スペースが確保できた

4. 整備計画の評価

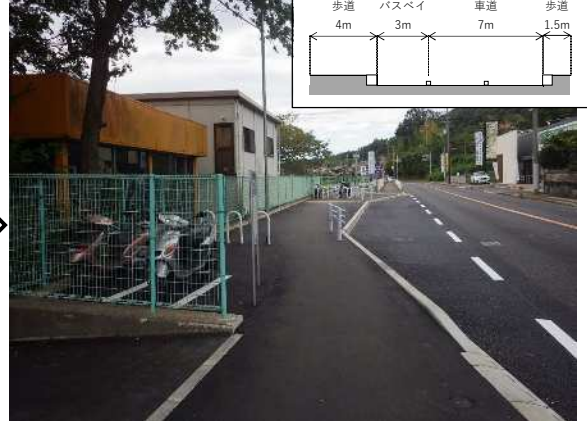
○その他の事業効果の発現状況

- 歩道設置等に合わせて右折レーンやバスベイの設置などを行うことにより、車両の安全性向上や渋滞解消につながった。

整備前



整備後



バスベイの設置を行うことで、バス停車中の危険な追越しや渋滞を解消できた

神戸三木線 10-A1-80

17

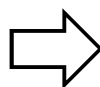
4. 整備計画の評価

○その他の事業効果の発現状況

- 自転車走行空間の整備により、物理的に歩行者対自転車の事故危険性を低減するとともに、自転車利用のルールの周知やマナー向上につながった。

磯辺線 10-A1-20

【整備前】	台数 (台)	割合 (%)
歩道通行	268	64.3
車道順走	75	18.0
車道逆走	74	17.7
合計	417	100



【整備後】	台数 (台)	割合 (%)
歩道通行	326	50.4
車道順走	264	40.8
車道逆走	57	8.8
合計	647	100

- 自転車の車道走行割合が増加し歩行者との接触機会が減少した
- 自転車の車道逆走割合が半減し重大事故のリスクが低減した

18

5. 今後の取り組み

- ・本計画で完了していない事業については、次期計画に位置付け、計画期間内（R1～R5）に完了できるよう精力的に取り組めます。
- ・合同点検等を継続的に実施し、通学路における新たな危険箇所抽出及び対策の実施に努めます。
- ・また、新たな取り組みとして、ETC2.0プローブデータの活用により潜在的な事故危険箇所を抽出し、ゾーン30エリア内での事故予防策を実施します。

※ゾーン30とは

生活道路における歩行者や自転車の安全な通行を確保するため、警察が区域を定めて時速30キロの速度規制を行うエリア。併せて、その他の交通安全対策を実施することで、車両の速度低減や通過交通の排除を目指す。

19

6. おわりに

今後も、神戸市みちづくり計画における「活かす」～暮らしを豊かにする～、「つなぐ」～地域をつなぎ経済を支える～、「守る」～災害に備える・環境に配慮する～をみちづくりの柱として、市民の生命と財産を守りつつ、市民生活をより快適なものにするための施策を進めていきます。

近年、交通事故の二次被害から児童を守るための対策や、誰もが安全で快適に通行できる道路の整備が強く求められていることから、本整備計画に位置付け、実施した施策については、今後も交付金の活用などにより財源を確保しながら、着実にPDCAサイクルを運用することで対策内容の改善、充実を図ります。これらの取り組みを継続することで「誰もがいつでも安全、安心、快適に通行できるみち」の実現を目指します。

20